
肯定側立論を始めますっ！！

ひらっち

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

肯定側立論を始めますっ！！

【Nコード】

N9119Y

【作者名】

ひらつち

【あらすじ】

中学3年生になって、親の事情で転校することになった主人公「平井楓」。「デИБート部 部員募集中！！お茶やお菓子を用意しています！！詳しくは3年1組九条いのりまで」そんなポスターを見た楓は、興味本位で彼女の元を訪ねる。とある深い理由（？）から入部することした楓は、いのりやポスターの宣伝文句につられた2名の新入部員たちとデИБートを始めることになる。デИБートなんて初耳な初心者3人と経験者1人で目指すは「全国大会出場」！？3カ月後には全国大会の予選が始まるという絶体絶命の状況の

中、楓たちは全国大会に出れるのか！・・・という熱い青春ストーリーのはず。ディベートなんて聞いたことないという人にも分かりやすく楽しめる小説になるはずです。きっと。

ブローグ1

ディベートとは、2つの立場に分かれて第三者を説得する形で行われる議論のことです。

ディベートでは、一定のルールに従って、肯定側と否定側のどちらかをランダムに担当して議論を行います。このように、自分の意見と切り離して議論を行うことで、物事をさまざまな角度から考えることになり、より深い思考を展開できるようになります。

また、競技ディベートでは中立の立場にある審判を説得しなければなりませんから、相手をやり込めるような物言いは評価されません。説得のために努力することを通じて、議論のための議論ではなく、より妥当で説得力のある議論を考えようとする態度や能力を身につけることが出来ます。

このように、ディベートでは、準備や試合を通じて議論を楽しむしながら、論理的思考力や分析能力など、現代社会で求められる「自分で考えるための力」を養うことができるのです。

「うーん・・・これじゃパンフレットそのままだね」

机いっぱいに広げられた画用紙にはびっしりと文字が書き込まれている。

そして机の端には「ディベート甲子園」と書かれたパンフレットが広げられている。

「それに、字、見難いし……」

それにどうやらこの文章量を画用紙一枚に書き切るには無理があるようだ。

「どうしようかな……」

そういうと少女は再び黙り込んでしまった。

と、ひとつのプランを実行しては再び思案するということを続けて1時間近くが経とうとしている。すでに画用紙が広げられた机の周りには無数の画用紙の残骸が散らばっている。

そんな教室の中にポツリと一人新しい画用紙とにらめっこしていた少女はふと顔を上げた。どうやら妙案を思いついたようだ。

「そうだった！とにかく来てもらえばいいんだよね。話はそれからだよ！」

そういうと少女は、画用紙に色ペンでなにやら書き始めた。

暖かい春の風が少女一人だけの寂しい教室のカーテンをなびかせた。ディベート部の最後の生き残りは、ディベート部復興のため今日も全力投球……なのだろう。

その後、少女は完成したポスターを校内掲示板に貼り付けた。誰も
の目を引く色鮮やかな画用紙には、こう簡潔に書かれてあった。

「デイベート部 部員募集中!!」

旧校舎3階でお茶やお菓子を用意しています!!

詳しくは、3年1組九条いのり《くじょういのり》まで」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9119y/>

肯定側立論を始めますっ！！

2011年11月27日10時53分発行